

集団健診のお知らせ

1年に1度、カラダの健康を確かめましょう

皆さん、集団健診の受診券は届きましたか。集団健診は、定期的に自身の健康状態を知ることができ、思わぬ病気の早期発見・早期治療につながります。

20歳以上の町民の皆さんは、町が健診費用の助成をしますので、500円で受診できます。

自己負担が少ない集団健診を利用して、1年に1度、カラダの健康を確かめましょう。

コロナ禍での集団健診になりますので、感染対策のため、以下についてご協力をよろしくお願いいたします。

1. 予約受付を3回に分けて行います。

集団健診（農村環境改善センター）を受診する方は、健診項目に関わらず、**全員電話で予約が必要です。**

■予約受付日（受付時間 平日9:00～17:00、定員に達し次第終了）

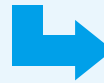
	受付開始日	受付終了日	予約できる健診日
第1回	7月 7日 (水)	8月 5日 (木)	7/27～7/29、8/4～8/6
第2回	8月10日 (火)	10月 5日 (火)	8/25、8/27、8/30、9/10、9/12～9/14、10/6
第3回	9月28日 (火)	12月17日 (金)	10/9、11/25～11/26、12/18、12/20

■予約方法 集団健診予約専用電話：**30-4489** よーやく

■必要なもの 予約電話で、当日受付票に印字されている **個人番号（7桁の番号）**をお聞きします。
電話をする前に、**住民健診申込状況及び当日受付票（薄みどり色）**をご準備ください。

■注記

- ・定員に空きがあれば、前日の17時まで予約が可能です。
- ・送迎を希望する方は、受診日の1週間前までにお申し込みください(送迎は平日のみ)。



住民健診申込状況及び当日受付票

氏名 伯耆 太郎 年齢 68 性別 男

住所 吉長37番地3

個人番号 1234567

2. 農村環境改善センターで実施します。

昨年は鬼の館と農村環境改善センターの2会場で実施していましたが、今年度は鬼の館が改修工事で使用ができないことや、新型コロナウイルス感染症対策のため、農村環境改善センターで実施します。

ご迷惑とご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

3. 大腸がん検診がより受診しやすくなりました。

集団健診で大腸がん検診を受診する方は、健康対策課窓口でも検便キットの受取ができるようになりました。大腸がん検診だけの申込をしている方、健診の待ち時間を少しでも減らしたい方、事前申し込みはしてないけど新たに希望される方など、ぜひご利用ください。

受取に予約は必要ありません。対象日に直接健康対策課窓口へお越しください。

[受け取り日時等] とき：9:00～17:00 ところ：健康対策課窓口

日程：7月30日（金）、9月1日（水）、10月4日（月）、11月22日（月）、12月22日（水）

代理の方でも受け取りできますが、問診が必要です。受診する方の便通の様子、既往歴、血縁者のがん既往歴、自覚症状などをお尋ねしますので、事前にご確認をお願いします。

集団健診の日程

【検診内容】健康診査、各種がん検診（肺がん（結核検診）・胃がん・大腸がん・前立腺がん）、
肝炎ウイルス検診、胃がんリスク検診、子宮がん・乳がん・骨粗しょう症検診

【受付時間】8時30分～10時30分

【日程、会場、健診種別（○印で表示）】

会場	とき	来場の目安となる集落 (お好きな日に受診ができます)	検診種別		
			基本健診	がん検診	レディース 検診
農村環境改善センター (本庁舎横)	7月27日(火)	溝口一・溝口文教・父原・古市・中祖・荘	○	○	
	7月28日(水)	溝口二・溝口三・宇代・大江・長山・妙見寺・貴住・上野・大平原・金屋谷・岩立・榎水高原・アイノピア	○	○	
	7月29日(木)	溝口四・溝口五・谷川・宮原・大倉・大原・白水・根雨原	○	○	
	8月4日(水)	坂長・岩屋谷	○	○	
	8月5日(木)	二部地区	○	○	○
	8月6日(金)	日光地区	○	○	○
	8月25日(水)	林ヶ原・清山・こしが丘・田園町・立岩・木戸口	○	○	
	8月27日(金)	押口・遠藤・遠藤団地・リバータウン・殿河内	○	○	
	8月30日(月)	小野・小町・大寺・スカイタウン大殿	○	○	○
	9月10日(金)	久古・福原・サン団地・駅前・吉長	○	○	○
	9月12日(日)	休日健診(全町)	○	○	○
	9月13日(月)	大原・須村・丸山・小林・藍野・ペンション	○	○	○
	9月14日(火)	口別所・番原・真野・みどり	○	○	
	10月6日(水)	伯耆ニュータウン・上細見・吉定・岸本	○	○	
	10月9日(土)	休日健診(全地区)	○	○	○
	11月25日(木)	全地区	○	○	
	11月26日(金)	全地区	○	○	○
12月18日(土)	休日健診(全地区)	○	○	○	
12月20日(月)	全地区	○	○		

※レディース検診の同時実施日は年度によって変わります。各集落が均等に割り当てられるように計画しています。

費用・対象者

健康保険証、受診票(券)、受付票、自己負担金(下表参照)を持参の上、受診してください。受診に必要な書類は、6月下旬以降に集落の保健委員さんを通してお配りしています。

なお、がん検診受診票は、問診項目を記入してお持ちください。

(1) 基本健診

健康診査(20～39歳の方)	500円
特定健診(伯耆町国保被保険者で40～74歳の方)	
後期高齢者健康診査(75歳以上の方)	

(2) がん検診(70歳以上の方は、無料で受診できます。)

検診項目	肺がん 結核検診	肺がん検診 (喀痰検査)	胃がん検診	胃がん リスク検診	大腸がん検診	肝炎ウイルス 検診	前立腺がん 検診
検診内容	胸部レントゲン 検査	喀痰検査	胃部レントゲン 検査	ピロリ菌抗体検査、 ペプシノゲン検査 (血液検査)	便の潜血反応	B型C型肝炎 ウイルス検査 (血液検査)	前立腺特異抗原 (PSA)値測定 (血液検査)
対象者	結核検査 (65歳以上) 肺がん検診 (40歳以上)	40歳以上の 該当者	40歳以上	20～70歳の 未受診者	40歳以上	40歳以上の 未受診者	50歳以上の 男性
自己負担金	無料	300円 (70歳以上無料)	500円 (70歳以上無料)	無料 (70歳以上無料)	200円 (70歳以上無料)	※300円 (70歳以上無料)	500円 (70歳以上無料)

※40・45・50・55・60・65歳で、肝炎ウイルス検診を受けたことがない方は無料です。

(3) レディース検診 (70歳以上の方は、無料で受診できます。)

検診項目	乳がん検診	子宮がん検診	骨粗鬆症検診
検診内容	マンモグラフィー	子宮頸部細胞診	かかとの骨密度測定
対象者	40歳以上の偶数年齢の女性	20歳以上の女性	30歳以上の偶数年齢の女性
自己負担金	500円 (70歳以上無料)	300円 (70歳以上無料)	300円 (70歳以上無料)

※上記表の年齢は年度末時点での年齢でお考えください。

〈参考〉伯耆町では多くの方が健診を受診しやすいように、健診費用助成を行っています。少ない負担で様々な健診を受けられますので、この機会にぜひ健診会場にお越しください。

- (例) 健康診査 (一般的な健康診断) 通常6,600円 ⇒ 500円で受診できます。
 胃がん検診 通常7,700円 ⇒ 500円 (70歳以上は無料) で受診できます。
 大腸がん検診 通常1,980円 ⇒ 200円 (70歳以上は無料) で受診できます。

町民無料!

胃がんの予防、早期発見・治療のために 胃がんのリスクチェック「ピロリ菌抗体検査」を受けましょう

対象者：20～70歳で、過去にピロリ菌抗体検査を受けたことがない方

費用：無料 (通常5,000円相当)

受診場所：集団健診会場または町内医療機関




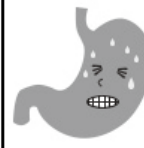
近年大部分の胃がんは、ピロリ菌^(※1)と深くかかわりがあることが分かってきました。ピロリ菌抗体検査は、**血液検査**で、ピロリ菌感染の有無と、胃の粘膜状態〔ペプシノゲン量^(※2)〕を調べることができます。内視鏡検査に抵抗がある方でも、簡単な検査で、**将来的な胃がんリスクを把握**することができます。

検査結果が陽性だった方は、内視鏡による精密検査を受け、**7日間の服薬による除菌治療**で、未治療に比べて、**胃がんにかかる危険度が50%～ほぼ100%低下**する (若い人ほど予防効果が高い) と言われています。

この機会に検査を受け、**胃がんの予防・早期発見・早期治療**を目指しましょう。

※集団健診の申込みをした方には、集落の保健委員さんを通じて、黄色封筒に受診券を同封して6月中旬以降にお送りします。その他の方でも、対象条件を満たせば受診できます。

- ※1 ピロリ菌…人の胃粘膜に好んで住みつく細菌で、日本人の2人に1人の方が感染していると言われてます (高齢の方ほど感染率は高い)。感染は幼少期に起こり、慢性的に持続し、胃十二指腸潰瘍や胃粘膜の炎症を起こします。感染によって胃粘膜の萎縮が進むほど、胃がんは発生しやすくなります。
 ※2 ペプシノゲン…消化液の元となるもので、胃粘膜で産生され、その一部は血液中に流れ出します。血中ペプシノゲン量が少ない場合は、胃の粘膜が萎縮していることを示します。

	A	B	C	D	
ピロリ菌	陰性	陽性	陽性	陰性	
ペプシノゲン値	陰性	陰性	陽性	陽性	
胃粘膜の状態	 健康	 少し弱っている	 かなり弱っている	 非常に弱っている	
胃がん危険度	低	→			高
胃がん発生率 (人/年)	ほぼゼロ	1/1000	1/500	1/80	
内視鏡検査	検査不要	3年に一度	2年に一度	毎年	